

# 平成27年度 地方共助社会づくり懇談会 in 千葉

2016年  
1/22(金)  
13:30~16:00



申込締切日  
2016年1月12日(火)

## “共感を生み出す地域活動”

共助社会づくりにおいては、地域住民それぞれが地域の課題解決に主体的に取り組むことが求められており、そのためには、地域社会づくりの担い手として期待される市民活動団体等が、積極的に活動を発信しながら地域に共感者を増加させて行くことが必要です。

そこで、様々な立場、方法で地域に共感を生み出しながら、地域づくりに取り組んでいる方々によるパネルディスカッションを通して、「共感」を生み出す地域活動について考える機会とします。

### プログラム

**基調講演** 13:30~14:20

『共助社会づくりの推進について  
~新たな「つながり」の構築を目指して~』

奥野 信宏氏 (中京大学 学術顧問  
/内閣府共助社会づくり懇談会 座長)

**パネルディスカッション** 14:30~16:00

テーマ「共感を生み出す地域活動」

ファシリテーター 奥野 信宏氏

パネリスト (50音順)

大久保 朝江氏

(特定非営利活動法人杜の伝言板ゆるる 代表理事  
/内閣府共助社会づくり懇談会委員)

岡 直樹氏

(特定非営利活動法人情報ステーション 代表理事)

奥野 不二子氏

(特定非営利活動法人ACOPA 顧問理事)

市野 敬介氏

(特定非営利活動法人企業教育研究会 事務局長)

### 会場

千葉県自治会館

千葉市中央区中央4丁目17番8号

JR 総武線本千葉駅より歩15分

千葉都市モノレール県庁前駅より歩3分



参加費 無料

定員 150名

申込方法 FAX: 043-221-5858

※裏面の申込用紙にご記入の上 FAXにてお申込みください。

申込締切 2016年1月12日(火)

※但し、定員(150名)になり次第 締め切ります。

### 問合せ先

千葉県 県民生活・文化課

千葉市中央区市場町1-1

TEL: 043-223-4133・4147

### 主催

内閣府・千葉県



## 基調講演及びファシリテーター

**奥野 信宏 氏** 内閣府共助社会づくり懇談会 座長

1945年生。島根県出身。学校法人梅村学園理事・中京大学学術顧問。公共経済学専攻、経済学博士。京大院修士終了後、名大経済学部教授・学部長、同大副 総長等を経て現職。国土審議会会長・計画部会長、国交省大都市圏検討委員会委員長、内閣府共助社会づくり懇談会座長、内閣官房ナショナルレジエンス懇談会委員等。著書「公共の役割は何か」(岩波書店,2006年)、「地域は「自立」できるか」(岩波書店,08年)、「公共経済学第3版」(岩波書店,08年)、「新しい公共を担う人びと」(栗田氏と共著,岩波書店,10年)、「都市に 生きる新しい公共」(同,岩波書店、12年)他。

## パネリスト紹介 50音順



**大久保 朝江 氏**

(認定特非) 社の伝言板ゆるる 代表理事 / 内閣府共助社会づくり懇談会委員

1999年より社の伝言板ゆるる編集部の代表、2003年NPO法人社の伝言板ゆるる代表理事に就任。1997年仙台市市民活動支援策検討委員会委員のほか、2004年より10年間、宮城県NPO活動促進委員会の委員を務めた。2013年4月より内閣府共助社会づくり懇談会委員、同年12月より宮城県防災会議委員。1998年～2001年の間、3度に亘り、米国デラウェア大学のNPOマネジメント研修に参加。2012年4月より日本NPO学会理事。2005年4月よりみやぎNPOプラザのNPO法人設立・運営等の専門相談を担当しているほか、自治体や行政のNPOに関する講座や講演等で講師を多数務めている。



**岡 直樹 氏** (特非) 情報ステーション 代表理事

1984年生。千葉県立船橋高校卒業。早稲田大学理工学部中退。2004年3月に船橋高校の同級生と情報ステーションを設立し、同年8月にNPO法人格を取得し代表理事に就任。2009年4月には株式会社情報ステーションも設立。「多世代交流・誰でも参加できる・持続的な文化経済の発展」を情報ステーションの基本的な理念とし、これに沿う事業として民間図書館事業、イベントサポート事業、生涯学習コミュニティ事業、マイクロファイナンス事業を展開。



**奥野 不二子 氏** (特非) ACOBA (我孫子コミュニティビジネス協会) 顧問理事

北海道出身。中央大学法学部卒。室蘭市在住のときに、衰退する企業城下町の再建・活性化を目指す市民運動に関わった。我孫子市移住後の2003年に、市主催の第1回コミュニティビジネス(CB)起業家養成講座を受講。講座受講生で設立したNPO法人ACOBAの2代目代表となる。ACOBAはCBの中間支援団体として出発したが、自らもCBの手法を通じて地域の発展に貢献したいと、主に福祉の分野での事業に取り組んでいる。個人としては、社会福祉士の資格を生かして、知的・精神障害等により判断能力が不十分な方の権利擁護としての成年後見活動を行っている。



**市野 敬介 氏** (特非) 企業教育研究会 事務局長 / 長岡造形大学 非常勤講師

1981年名古屋生まれ。政府系金融機関の勤務を経て、2006年よりNPO法人企業教育研究会の事務局長に就任。「誰もが教育に貢献する社会」を目指して、企業やアーティストなどと連携した授業を、全国の学校で実践する活動の支援を行っている。2011年度より、千葉県青少年を取り巻く有害環境対策推進協議会の代表として、県内の行政機関や警察、民間企業、有識者、青少年育成団体などが連携した情報モラル啓発活動の運営に携わる。2015年より長岡造形大学非常勤講師(論理学)。

## FAX 申込用紙

ふりがな		年 代	<input type="checkbox"/> 10代	<input type="checkbox"/> 20代
お名前 ※必須			<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代
ご住所 ※必須	〒	性 別	<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代
電話番号 ※必須			<input type="checkbox"/> 70歳以上	
FAX 番号		職 業	<input type="checkbox"/> NPO(役員・職員)	
E-mail			<input type="checkbox"/> 会社員	<input type="checkbox"/> 会社経営者
			<input type="checkbox"/> 公務員	<input type="checkbox"/> 学生
			<input type="checkbox"/> 無職	<input type="checkbox"/> その他

【個人情報の取扱いについて】1. 利用目的:懇談会の申込者管理、参加証等の送付 2. 第三者提供について:いただいた個人情報を第三者に提供することはありません。